



一般社団法人 日本LD学会

会 報 第 81 号

Japan Academy of Learning Disabilities

【事務局】 〒108-0074 東京都港区高輪 3-24-18 高輪エンパイビル 8F
TEL:03-6721-6840 URL:<http://www.jald.or.jp>

主な記事

<特集>

- ・心理職の「国家資格化」について
- ・最近の施策〈文部科学省〉
〈厚生労働省〉

<連続講座>

- ・高等教育における発達障害学生の支援

<お知らせ>

- ・大会・公開シンポジウムについて



事務局長就任のご挨拶

明治学院大学

緒方 明子

下司先生の一周年を迎え、改めて下司先生が目指したものについて考えてみました。日頃話されていた特別支援教育への思いや教育制度にかかわる様々なご意見、そしていくつかの愚痴も含めてたくさんの言葉が思い出されます。それらの言葉の根底にあるのは、子どもたちが安心して授業に参加できるように、教師は自信をもって安定した気持ちで授業を行うことができる力を身に付けてほしい、という思いではないでしょうか。そのためにも、教師や他の支援者が勉強できる場と組織を用意しなければなりません。この目的のために、たくさんに時間とエネルギーを費やしてこられたようにおもいます。

私も子どもたちが安心して心地よい時間を重ねながら成長して行ってほしいと願っています。しかし、未だ、学校でも家庭でも不安感を感じたり自分の力では解決できない問題に日々直面したりしている子どもはたくさんいます。このような子どもたちへの直接的な支援だけでなく、子どもに関わる人々を支援することもこの学会の使命の

一つです。熱意があり、高い使命感をもち、意欲的に研究や研修に取り組むたくさんの会員の方々で一般社団法人日本LD学会が構成されていることは、大会時の熱気からも皆が感じていることです。

正直、事務局長として何をしていけばよいのか、未だ十分に把握できていません。目の前にある役割をこなしているだけです。次の世代に引き継ぐまでに、「今」しておかなくてはならないことを考えながら進めていきたいと思います。本学会だからこその被災地支援、子どもにも社会にも資するようなインクルーシヴ教育の在り方は「今」考えなくてはならない課題です。

事務局が移転し、新しい環境で事務局のスタッフは日々たくさんの仕事をこなしています。スタッフをサポートし、学会の運営がスムーズに進むように、理事長や理事の方々と協力して微力ながら尽力していきますので応援を宜しくお願いいたします。